**研究計画書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 題目 | 研究タイトルを入れる。サブタイトルも可。 | 発表  時期 | 2014年8月9日、10日 |

1.研究概要

|  |  |
| --- | --- |
| 研究動機・背景 | |
| ※以下の文章は、提出時には消すこと。  研究動機・背景とは、自身が研究するに至った、現状を取り巻く状況や問題などを説明する。  例：近年、中高生全体の学力が低下しており、自身が勤務する中学校のクラスにおいても学力が低下している。 | |
| 研究目的 | |
| ※以下の文章は、提出時には消すこと。  研究目的とは、上記で述べた状況や問題を解決するために、何を目的にして研究するのかを説明する。基本的に、上記で述べた状況や問題を解決する研究は一つではない。なぜそれを選択したのかを説明する。  例：学力向上のために、教材Ａを用いた新指導方法を開発する。 | |
| 研究意義 | |
| ※以下の文章は、提出時には消すこと。  研究意義とは、当該の研究がある対象に、どのような価値をもたらすのかを説明する。上記で述べた状況や問題を解決することで、どのような影響があるのかを説明する。つまり、当該の研究が重要であり、一般性を持つことを説明する。  例：新教材Ａは学力の向上に有効であった。 | |
| 研究方法 | |
| ※以下の文章は、提出時には消すこと。  どのような時期に何をするのか、  その際、どういった手法で何を得るのかなど研究の全体像が具体的に見えるように書く。  また、図や表を用いても良い。 | |
| 研究計画 | |
| 年月 | 内容 |
| 2014年3月  2014年4月  (4月中旬発表申込締切)  2014年5月  2014年6月  (6月30日  原稿提出締切) |  |

2.研究者情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名（ふりがな） |  | |
| 所属 |  | |
| 住所 |  | |
| 電話番号 |  | |
| e-mailアドレス |  | |
| 共同研究者 | 氏名 | 所属 |
|  |  |
|  |  |

3.参考文献

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 著者（出版年） | 題名 | ページ数 | 出版社 |
|  |  |  |  |

以上